

女性活躍応援ファンド

愛称：椿

第13期決算について

～直近の運用状況と今後の運用方針について～

2021年9月22日

平素は当ファンドをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、2021年9月21日に第13期決算期末を迎え当期の収益分配金につきまして、150円（1万口当たり、税引前）と致しましたことをご報告申し上げます。つきましては、直近の運用状況と今後の運用方針についてご説明させていただきます。

なお当ファンドの分配方針は以下の通りとなっています。

- ①分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。
- ②原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

※分配金は、決算の都度、収益分配方針に基づいて委託会社（大和アセット）が決定しますので、将来の分配金について、あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

基準価額・純資産・分配金の推移

2021年9月21日現在

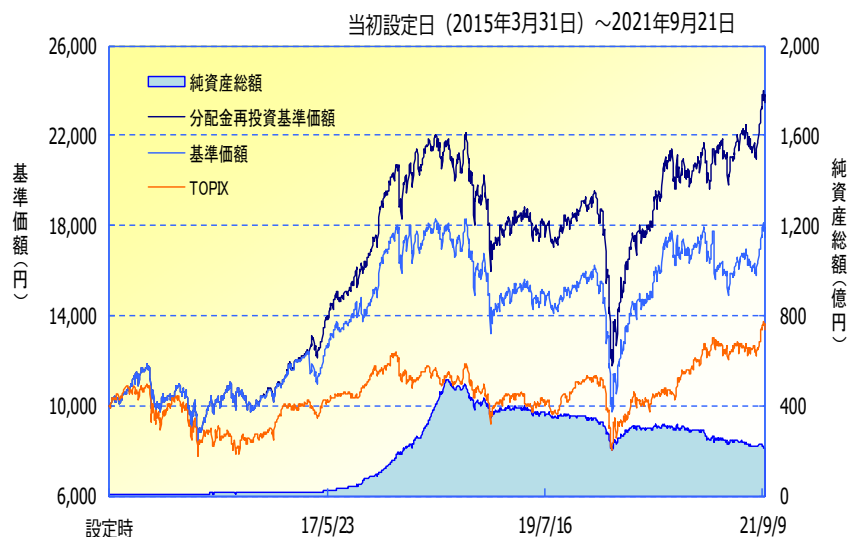
| | |
|-------|----------|
| 基準価額 | 17,486 円 |
| 純資産総額 | 207億円 |
| TOPIX | 2,064.55 |

《分配の推移》

(1万口当たり、税引前)

| 決算期(年/月) | 分配金 |
|--------------|--------|
| 第1期 (15/09) | 0円 |
| 第2期 (16/03) | 0円 |
| 第3期 (16/09) | 50円 |
| 第4期 (17/03) | 1,100円 |
| 第5期 (17/09) | 650円 |
| 第6期 (18/03) | 800円 |
| 第7期 (18/09) | 0円 |
| 第8期 (19/03) | 0円 |
| 第9期 (19/09) | 0円 |
| 第10期 (20/03) | 0円 |
| 第11期 (20/09) | 0円 |
| 第12期 (21/03) | 1,600円 |
| 第13期 (21/09) | 150円 |

分配金合計額 設定来：4,350円



- ※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
- ※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています（後述のファンドの費用をご覧ください）。
- ※TOPIX（東証株価指数）は当ファンドのベンチマークではありませんが、参考のため掲載しています。
- ※グラフ上のTOPIXは、グラフの起点時の基準価額に基づき指数化しています。
- ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
- ※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

年初来のパフォーマンスについて

日本株式市場の振り返り

国内株式市場は、年初は、1月に行われた米国ジョージア州における上院決選投票で民主党候補が勝利し、大型経済対策などの政策の実現化が現実味を帯び、3月には実際に米国で追加経済対策が発表されたことや、国内のウイルスの感染状況が改善したことなどが好感され、株価は上昇しました。

4月からは、国内で感染が再拡大して再び行動制限措置がとられたことや、内閣支持率の低下で政局の行方に不透明感が増したこと、また世界的にインフレ懸念が台頭して米国の金融緩和縮小の早期化観測が高まったことなどから、上値の重い展開となりました。

しかし、8月からは、下旬に行われたパウエルFRB（米国連邦準備制度理事会）議長講演を無難に通過したことや、自民党総裁選を控え、新政権による経済対策への期待感が高まったことにより株価は再度上昇に転じました。

年初来のパフォーマンス ～分配金再投資基準価額は最高値を更新～

当ファンドにベンチマークは存在しませんが、参考指数としてTOPIXと比較した場合、年初来（2020年12月末～2021年9月21日）において、当ファンドは15.1%の上昇率となり、TOPIXの14.4%の上昇率を上回りました。この期間においては、マザーズ、JASDAQなどの新興市場の騰落率が軟調となり、当ファンドにとって向かい風的环境でしたが、ZOZO、オイシックス・ラ・大地などのインターネット通販関連銘柄、NECネットエスアイなどの在宅勤務を支援する銘柄が上昇したことなどにより、良好なパフォーマンスとなりました。

当ファンドの分配金再投資基準価額は、2021年9月に入り、設定来の最高値を更新しました。

Ⅰ 「女性活躍」の現状とポテンシャル (1/3)

漸進する「女性活躍」

日本の生産年齢人口（15歳～64歳）は、2015年の7,728万人から2040年には6,000万人、2056年には5,000万人を割ると予想されており（国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口平成29年推計」）、国や企業にとって、女性の社会進出が経済を支える上でも不可欠となっています。

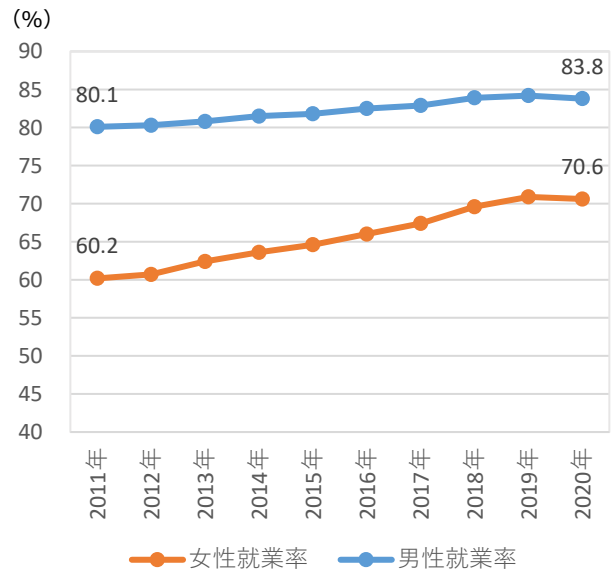
こうした中、第2次安倍内閣以降、政府が重点的に取り組んできた「女性の活躍促進と働き方改革」により、女性の社会進出が進んできました。2020年の日本の女性就業率は、70.6%と過去10年で10.4%ptも上昇しました（図表①）。また、女性の労働力率（15歳以上人口に占める労働力人口（就業者+完全失業者）の割合）が、結婚・出産期に当たる年代に一旦低下し、育児が落ち着いた時期に再び上昇するという、いわゆるM字カーブについても、近年、M字の谷の部分の部分が浅くなっています（図表②）。

まだまだ大きい「女性活躍」のポテンシャル

一方で、女性の就業率、正規労働者比率、管理職・役員の比率、賃金水準などは未だ男性と比べて低位に留まっていることから、女性活躍は今後も進展する余地がまだまだあります。

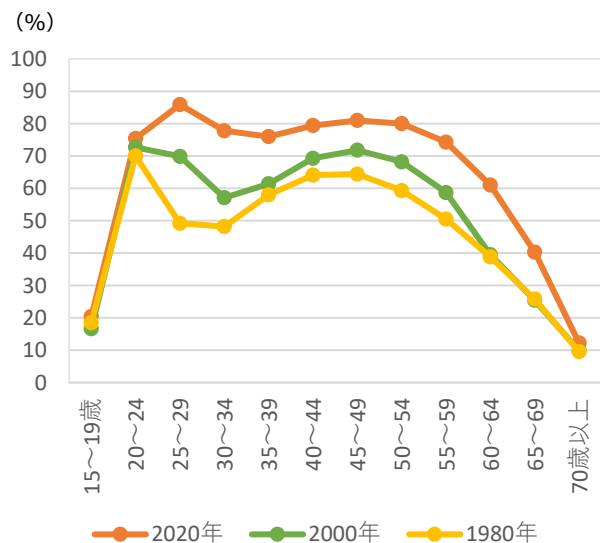
就業率は、男性と比べて13.2%ptの差が残っています（図表①）。

① 就業率の推移



（出所）総務省「労働力調査」より当社作成。
（注）15～64歳のデータをもとに算出。

② 女性の年齢階級別労働力率



（出所）総務省「労働力調査」より当社作成。

Ⅰ 「女性活躍」の現状とポテンシャル (2/3)

また、女性の賃金は、男性に比べて相当程度低い水準に留まっています（図表③）。この原因は、女性の雇用形態として非正規労働者比率が高いこと、女性の管理職・役員比率が低いことなどが挙げられます（図表④）。

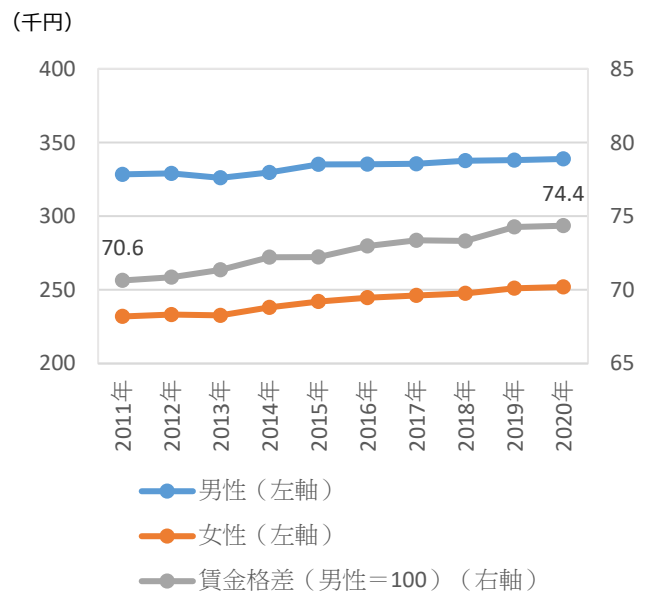
さらに、女性の非正規労働者比率が高いこと、管理職・役員比率が低いことの背景には、メンバーシップ型の雇用システムによる残業や転勤等を前提とした働き方や、根強く残ってきた「男性は仕事、女性は家庭」という考え方もあるかもしれません。

女性の正規労働者比率や管理職・役員比率の改善は、「大学（学部・院）進学率向上→新卒正規労働者比率増加→M字カーブの解消→管理職・役員比率増加」という流れを辿って、今後も中長期的に進んでいくと思います。それに伴い、女性の所得・消費は向上し、経済の浮揚効果が期待できます。

また、上記のような変化が起こる過程では、女性が安心して働けるような環境を整備する子育て支援企業や、家事負担を軽減するようなサービス、テレワーク環境を整備する企業など多くの成長分野が出現していくと考えます。

以上のように、当運用チームでは、「女性活躍」という投資テーマは、ポテンシャルが大きく、長期的な日本株の成長テーマであると考えています。

③ 男女別の所定内給与額と男女間格差の推移



(出所) 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より当社作成。

(注) 一般労働者（短時間労働者を除く常用労働者）を集計。

(注) 所定内給与の男女間格差は、男性の所定内給与額を100とした場合の女性の所定内給与額を算定。

④ 女性の非正規労働者比率、管理職・役員比率

| | 女性 | 男性 |
|--------------|-----|-----|
| 非正規労働者比率 | 52% | 17% |
| 役員に占める割合 | 20% | 80% |
| 管理職(※)に占める割合 | 12% | 88% |

(出所) 総務省「労働力調査」、厚生労働省「雇用均等基本調査」より当社作成。

(注) データは2020年（または2020年度）時点。

(注) 非正規労働者比率は、15～64歳のデータを集計。

(注) 厚生労働省「雇用均等基本調査」は、企業規模10人以上の企業を集計。

(※) 課長職相当職以上（役員含む。）を集計。

Ⅰ 「女性活躍」の現状とポテンシャル (3/3)

「私生活との両立」を支援する企業に注目

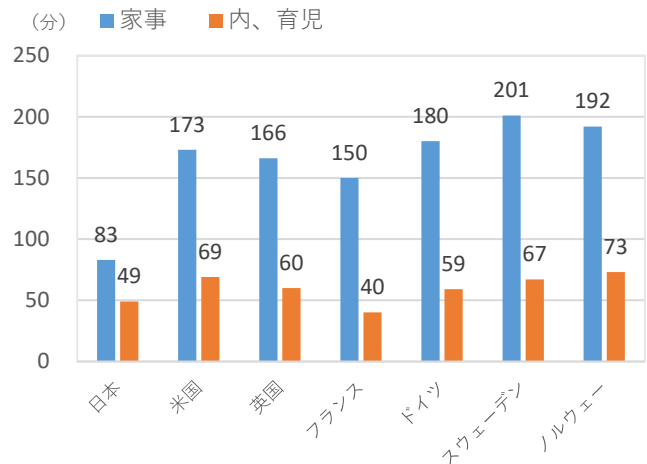
女性の活躍をより一層推進するために必要なこととして、家事や育児、介護といった私生活との両立が挙げられます。

我が国では、6歳未満児のいる夫の家事・育児関連時間は、1日83分と、他の国に比べても少なく、家事・育児等の負担が女性に偏っています（図表⑤）。男性の育児休業取得促進など政策面での後押しにより、家事・育児等の負担を公平化させることも重要ですが、家事・育児等にかかる時間の総量を減らしていくことも重要であると考えます。そのため、子育て支援に関する企業、日常的な買い物等を効率化できるインターネット通販関連企業、家事に関する時間を「時短」できる製品やサービスに関する企業、家事代行など家庭内労働のアウトソースに関する企業などは有望分野であると考えています。

企業のデジタル化を支援する企業も有望です。出産や育児に伴う休業後に職場復帰する女性は、小さい子どもを抱えての復帰になるため、以前のようにフルタイムで働くことができないケースが多くみられます。さらに、子どもの急な病気などの看病のため、出社できない場合もあります。このような状況に対応できるようにするためには、テレワークなど柔軟な働き方を選択できる環境を整備する必要があります。そして、テレワーク環境を整備するために、企業は、従業員のコミュニケーション手段や業務フローなどをデジタル化する必要があります。

また、最近では育児やワークライフバランスを理由にフリーランスに転向する人も増えており、今後、副業・兼業の促進などの施策が進むことで、フリーランサーはさらに増加していく可能性があります。このような、新しい働き方に関する分野も有望であると思います。

⑤ 6歳未満児のいる夫の家事・育児関連時間



(出所) Eurostat “How Europeans Spend Their Time Everyday Life of Women and Men” (2004) , Bureau of Labor Statistics of the U.S. “American Time Use Survey Summary” (2015) 及び総務省「社会生活基本調査」(平成28年)より当社作成。

(注) 1日当たり。日本の数値は「夫婦と子どもの世帯」に限定した夫の時間。

⑥ 「私生活との両立」に関する分野の概要

家事・育児等の負担を減らすサービス

- 子育て支援
- インターネット通販
- 「時短」製品・サービス
- 家庭内労働のアウトソーシング

企業のデジタル化を支援するサービス

- テレワーク環境の整備
- 従業員のコミュニケーション手段や業務フローなどのデジタル化を支援

新しい働き方を支援するサービス

- オンライン人材マッチング

働く女性を支援する銘柄の紹介 ～オイシックス・ラ・大地～

ポストコロナ時代も家事・育児の負担を減らすサービスは有望

今回は、自宅に食材を届け、働く女性の家事をサポートして成長を続けるオイシックス・ラ・大地をご紹介します。

オイシックス・ラ・大地 ～働く女性のサポーター～

概要

有機野菜、無添加などの安全に配慮した食材宅配サービス「Oisix」、「大地を守る会」、「らでいっしゅぼーや」などを運営しています。

ミッション

食に関する社会課題をビジネスの手法で解決することをミッションとして掲げ、食卓の笑顔を増やしていくことをめざしています。

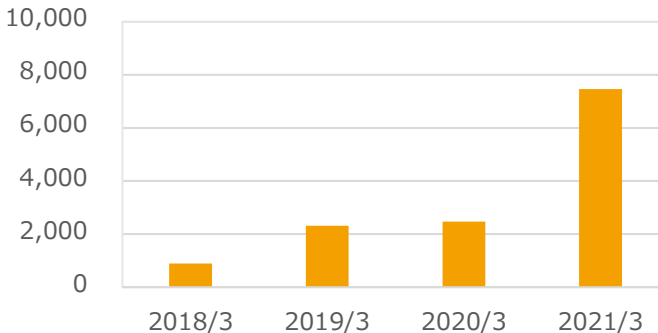
「Kit Oisix」が成長をけん引

近年、女性の社会進出が進み、忙しい女性が増える中、料理に関する家事の時短ニーズが高まりました。このような環境の中で、同社が提供するミールキット「Kit Oisix」は、手軽におしゃれで美味しい料理が作れるサービスとして人気を集め、同社の業績成長をけん引してきました。今後も、女性の社会進出が進むにつれ、「Kit Oisix」が業績成長をけん引していくことが期待されます。

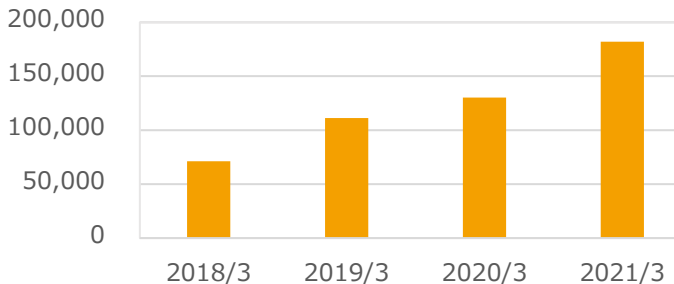
(円) 株価(2018年3月30日～2021年8月31日)



(百万円) 営業利益の推移



(人) Kit Oisix会員数の推移



(出所) ブルームバーグ、会社資料から当社作成。

今後の見通しについて

今後のマーケット見通しについて

国内株式市場は一進一退の展開を想定しています。景気減速や新型コロナウイルス変異株への警戒はあるものの、各国政府の景気刺激策への期待やワクチン接種の進展、主要中央銀行の大規模な金融緩和の継続などを背景に押し目買いが行われやすい環境であると考えています。他方で、バリュエーション指標などからみて現在の株式市場は今後の経済活動の正常化を一定程度織り込んだ水準とみています。今後は、外部環境の改善によって業績回復する企業でなく、独自要因により成長が実現できる企業が相場をけん引していくことを想定しています。

今後の運用方針について

日本の少子高齢化、労働人口の減少による人手不足の構造的な問題は変わっておらず、何も解決されていません。新型コロナウイルスの感染拡大が収束し、平常時に戻った時には、これまで以上に人手不足が深刻になることが想定され、さらに女性の活躍が重要になると考えています。したがって、働く女性を支援するテレワーク関連銘柄、育児や家事をサポートする銘柄、介護関連銘柄、インターネット通販関連銘柄などは重要性が高まり、成長余地が大きいと考えています。

当ファンドの分配金再投資基準価額は、2018年以降厳しい状況が続いていましたが、2021年9月になってからようやく最高値を更新することができました。当ファンドの設定以降、日本では着実に女性の活躍は進んできましたが、世界的にみると未だ遅れている状況は変わっていません。今後も更に女性の活躍を進めていく必要がありますので、当ファンドの基準価額も引き続き最高値を更新していけるように頑張っていきます。

当資料で使用した指数について

- 東証株価指数（TOPIX）は株式会社東京証券取引所が算出公表などの権利を有する指数です。

I ファンドの目的・特色

ファンドの目的

わが国の株式の中から、女性の活躍により成長することが期待される企業に投資し、信託財産の成長をめざします。

ファンドの特色

1. 「女性の活躍」に着目して投資候補銘柄を選定します。



2. 徹底したリサーチにより投資魅力の高い銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。
 - 投資候補銘柄の中から、徹底したボトムアップ・アプローチを重視した個別企業の分析および投資環境の分析を行い、投資魅力の高い銘柄を選定します。
 - 個別銘柄の流動性、株価水準等を考慮し、ポートフォリオを構築します。
 - 投資候補銘柄およびポートフォリオの組入銘柄については、適宜見直しを行いません。
 3. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行いません。
 - マザーファンドは「女性活躍応援マザーファンド」です。
- ※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「株価の変動（価格変動リスク、信用リスク）」、「中小型株式への投資リスク」、「特定の業種への投資リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用

| 投資者が直接的に負担する費用 | | |
|---------------------|---------------------------------|---|
| | 料率等 | 費用の内容 |
| 購入時手数料 | 販売会社が別に定める率 〈上限〉2.2%（税抜2.0%） | 購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。 |
| 信託財産留保額 | ありません。 | — |
| 投資者が信託財産で間接的に負担する費用 | | |
| | 料率等 | 費用の内容 |
| 運用管理費用 （信託報酬） | 年率 1.595% （税抜 1.45%） | 運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。 |
| その他の費用・ 手数料 | （注） | 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 |

（注）「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用：

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第352号
一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

加入協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- 分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

女性活躍応援ファンド（愛称：椿） 取扱い販売会社

| 販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名） | | 登録番号 | 加入協会 | | | |
|--------------------------------|--------|-----------------|---------|-------------------------|-------------------------|----------------------------|
| | | | 日本証券業協会 | 一般社団法人 金融先物 取引業協会 | 一般社団法人 日本投資 顧問業協会 | 一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会 |
| アイオー信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第230号 | | | | |
| 株式会社青森銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第1号 | ○ | | | |
| 足利小山信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第217号 | | | | |
| 足立成和信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第144号 | | | | |
| 飯田信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第252号 | | | | |
| いちい信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第25号 | | | | |
| 株式会社伊予銀行 | 登録金融機関 | 四国財務局長(登金)第2号 | ○ | ○ | | |
| 大川信用金庫 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長(登金)第19号 | | | | |
| 大阪信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第45号 | | | | |
| 大阪シティ信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第47号 | ○ | | | |
| 帯広信用金庫 | 登録金融機関 | 北海道財務局長(登金)第15号 | | | | |
| 株式会社関西みらい銀行 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第7号 | ○ | ○ | | |
| 北伊勢上野信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第34号 | | | | |
| 京都中央信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第53号 | ○ | | | |
| 京都北都信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第54号 | | | | |
| 株式会社きらやか銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第15号 | ○ | | | |
| 桐生信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第234号 | | | | |
| 株式会社熊本銀行 | 登録金融機関 | 九州財務局長(登金)第6号 | ○ | | | |
| 呉信用金庫 | 登録金融機関 | 中国財務局長(登金)第25号 | | | | |
| 興能信用金庫 | 登録金融機関 | 北陸財務局長(登金)第19号 | | | | |
| 埼玉縣信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第202号 | ○ | | | |
| さがみ信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第191号 | | | | |
| 佐野信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第223号 | | | | |
| さわやか信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第173号 | ○ | | | |
| 株式会社静岡中央銀行 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第15号 | ○ | | | |
| しののめ信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第232号 | | | | |
| 株式会社清水銀行 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第6号 | ○ | | | |
| 株式会社十八親和銀行 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長(登金)第3号 | ○ | | | |
| 株式会社十六銀行 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第7号 | ○ | ○ | | |
| 諏訪信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第255号 | | | | |
| 瀬戸信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第46号 | ○ | | | |
| 株式会社大東銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第17号 | ○ | | | |
| 高松信用金庫 | 登録金融機関 | 四国財務局長(登金)第20号 | | | | |
| 株式会社但馬銀行 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第14号 | ○ | | | |
| 玉島信用金庫 | 登録金融機関 | 中国財務局長(登金)第30号 | | | | |
| 株式会社筑邦銀行 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長(登金)第5号 | ○ | | | |
| 株式会社千葉興業銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第40号 | ○ | | | |
| 株式会社東北銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第8号 | ○ | | | |
| 栃木信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第224号 | | | | |
| 株式会社トマト銀行 | 登録金融機関 | 中国財務局長(登金)第11号 | ○ | | | |
| 株式会社富山第一銀行 | 登録金融機関 | 北陸財務局長(登金)第7号 | ○ | | | |
| 株式会社長崎銀行 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長(登金)第11号 | ○ | | | |
| 長野信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第256号 | ○ | | | |
| 西尾信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第58号 | ○ | | | |
| 西中国信用金庫 | 登録金融機関 | 中国財務局長(登金)第29号 | | | | |
| のと共栄信用金庫 | 登録金融機関 | 北陸財務局長(登金)第30号 | | | | |
| 浜松磐田信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第61号 | | | | |
| 飯能信用金庫 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第203号 | | | | |

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。

女性活躍応援ファンド（愛称：椿） 取扱い販売会社

| 販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名） | 登録番号 | 加入協会 | | | | |
|--------------------------------|----------|------------------|-------------------------|-------------------------|----------------------------|---|
| | | 日本証券業協会 | 一般社団法人 金融先物 取引業協会 | 一般社団法人 日本投資 顧問業協会 | 一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会 | |
| 株式会社百十四銀行 | 登録金融機関 | 四国財務局長(登金)第5号 | ○ | ○ | | |
| 兵庫信用金庫 | 登録金融機関 | 近畿財務局長(登金)第81号 | ○ | | | |
| 株式会社福岡銀行 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長(登金)第7号 | ○ | ○ | | |
| 株式会社北都銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第10号 | ○ | | | |
| 三島信用金庫 | 登録金融機関 | 東海財務局長(登金)第68号 | | | | |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第33号 | ○ | ○ | ○ | |
| 株式会社宮崎銀行 | 登録金融機関 | 九州財務局長(登金)第5号 | ○ | | | |
| 株式会社山形銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長(登金)第12号 | ○ | | | |
| 株式会社山梨中央銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第41号 | ○ | | | |
| auカブコム証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第61号 | ○ | ○ | ○ | |
| SMBC日興証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第2251号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 株式会社SBI証券 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第44号 | ○ | ○ | | ○ |
| OKB証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 東海財務局長(金商)第191号 | ○ | | | |
| 岡三オンライン証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第52号 | ○ | ○ | ○ | |
| 四国アライアンス証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 四国財務局長(金商)第21号 | ○ | | | |
| GMOクリック証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第77号 | ○ | ○ | | ○ |
| 東海東京証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 東海財務局長(金商)第140号 | ○ | ○ | | ○ |
| フィデリティ証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第152号 | ○ | | ○ | |
| ほくほくTT証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 北陸財務局長(金商)第24号 | ○ | | | |
| 松井証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第164号 | ○ | ○ | | |
| マネックス証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第165号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| むさし証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第105号 | ○ | | | ○ |
| 楽天証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第195号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| リテラ・クリア証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第199号 | ○ | | | |

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。